

名古屋大学

国際言語文化研究科

全学向け授業案内

がいにこくご とくべつけんしゅう 「外国語特別研修コース」について

こくさいげんご ぶんか けんきゅうか ぜんがくむ じゆぎょう がいにこくご とくべつけんしゅう
国際言語文化研究科全学向け授業「外国語特別研修コース」はいわゆる演習を主体
しょうにんずう がいにこくご じゆぎょう みな せつきやくてき じゆこう きたい
とした少人数による外国語授業です。皆さんの積極的な受講を期待しています。

2015年度後期

がくぶ がくせい みな
(学部学生の皆さんへ)

- ◆「国際言語文化研究科全学向け授業」として登録する場合は、本冊子に従って手続きをしてください。NUPACE 所属の学生および一部の学部学生を除いては、この手続きにより履修登録した場合、卒業単位として認定されません。この授業の取り扱いについては必ず所属の教務学生窓口を確認してください。
- ◆全学教育科目の「言語文化Ⅱ」として登録する場合は、教養教育院作成の「履修に関する注意事項」に従って教養教育院事務室にて手続きをしてください。

じゅぎょう かもく
I. 授業科目

「授業時間割表」及び「授業要覧(シラバス)」については 10ページ以降をよく読んでから手続きすること。

がいこく べつ けん しゅう
外国語特別研修コース

科 目	開講期間		科 目	開講期間	
	前期	後期		前期	後期
特別英語セミナー (Writing) a	—	—	ドイツ語	Level 1 a	—
特別英語セミナー (Writing) b	○	—	フランス語	Level 1 b	○
特別英語セミナー (Presentation) a	—	—	ロシア語	Level 2 a	—
特別英語セミナー (Presentation) b	○	—	中国語	Level 2 a	—
特別英語セミナー (Reading) a	—	—	スペイン語	Level 2 b	○
特別英語セミナー (Reading) b	○	—	朝鮮・韓国語	Level 2 b	○
特別英語セミナー (Certificate Tests) a	—	—	ポルトガル語 イタリア語	Level 1 a	—
特別英語セミナー (Certificate Tests) b	—	—		Level 1 b	○
特別英語セミナー (Certificate Tests) b	—	本年度は開講しない	オランダ語	Level 1	○
特別英語セミナー (Specific Purposes) a	—	本年度は開講しない		Level 1	○
特別英語セミナー (Specific Purposes) b	—	本年度は開講しない			

注) Level 1, 2は、この順で授業内容が高度になります。

じゅぎょう かん きゅうぎょう び きゅうこう び じゅぎょう じかんたい
II. 授業期間・休業日・休講日・授業時間帯

1. 授業期間
後期：2015年10月1日(木)～2016年1月27日(水)
2. 休業日
冬期休業期間：2015年12月28日(月)～2016年1月7日(木)
3. 休講日
大学入試センター試験実施準備：2016年1月15日(金) (予定)
4. 定期試験期間
後期：2016年1月28日(木)～2月10日(水)
5. 授業時間帯
第1時限 8：45～10：15
第2時限 10：30～12：00
第3時限 13：00～14：30
第4時限 14：45～16：15
第5時限 16：30～18：00

III. 受講対象者

受講対象者は、本学の学部学生、大学院生、特別聴講学生、研究生等及び本学職員です。ただし、科目等履修生、聴講生は受講できません。

IV. 休講等

各授業科目の休講、教室変更、授業に関わることは、全学教育棟本館1階「全学向け授業掲示板」(8ページ配置図参照)で通知します。

V. 成績の通知

成績評価の通知は以下のとおり行います。

1. 学部学生、大学院生、研究生等については、各部署局長あてに通知します。
2. 職員については、本人に通知します。

VI. 受講の辞退

事情により学期途中で受講できなくなった場合には、各授業の「授業要覧」(11ページ以降)および各授業担当教員の指示に従ってください。

VII. 受講申込手続き

特別英語セミナー

◆ [10月1日(木)、2日(金)、5日(月)～7日(水)] から開講します。

1. 受講申込カード配付場所及び申込場所 ※配付するカード ⇒ 黄色(4連)
文系総合館1階 文系教務課事務室(国際言語文化研究科)窓口(9ページ配置図参照)
2. カード配付・申込期間及び時間 ※この期間以外は受け付けません。

期間：2015年9月15日(火)～18日(金)

時間：9:00～12:00、13:00～17:00

* 次の学生については、受講申込期間後 [10月1日(木)～6日(火)(土日を除く)] も、申込を受け付けます。申込の詳細は、「2015年度10月新入学生の受講申込について」(3～4ページ参照)を読んでください。

- ・名古屋大学短期交換留学受入れプログラム(NUPACE)による留学生(以下「NUPACE学生」という。)のうち2015年度10月新入学生
- ・名古屋大学国際化拠点整備事業(グローバル30)プロジェクトによる国際プログラム留学生(以下「G30学生」という。)のうち2015年度10月新入学生
- ・学部学生、大学院生、特別聴講学生、研究生等のうち2015年度10月新入学生

3. 受講申込カード記入・提出について

- ① 下記注意事項①・②を確認し、「受講申込カード」(黄色4連)に必要な事項を記入のうえ、申込期間中に文系教務課事務室(国際言語文化研究科)窓口へ提出してください。
- ② 学生証、①の原本を窓口で提示してください。〈本人保存用〉及び〈教員保存用〉カードを返却しますので、〈教員保存用〉カードは第1回目の授業時に授業担当教員に渡してください。
- ③ 〈本人保存用〉カードに記載してある受講受付番号により受講調整結果を掲示しますので、〈本人保存用〉カードは保管しておいてください。

④ 『TOEIC 等点数』

「特別英語セミナー」の受講を希望する人は全て、TOEIC 公開試験等の英語検定試験の点数を受講申請の際に記入する必要があります。TOEIC 等の受験は各自で行ってください。

申請時に下記基準を満たしていない場合は申請できません。手続きの際得点証明書（2年以内に受験したもの）の**原本**を持参してください。確認・複写後、返却します。

名 称	申請基準
TOEFL-ITP	527以上
TOEFL-PBT	527以上
TOEFL-CBT	197以上
TOEFL-iBT	71以上
TOEIC	663以上
IELTS	6.0以上

※いずれの検定試験も正規の公開試験の結果のみを基準とする（TOEFL-ITPを除く）。

②『希望するクラス』

受講したいクラスを1つだけ記入してください。「特別英語セミナー」は、授業の種類にかかわらず、一期に一クラスしか受講できません。

4. 受講調整結果の発表

受講希望者が受講可能人数を超える場合は、提出された「受講申込カード」のデータをもとに受講調整を行い、各授業の受講者を決定します（決定後の問い合わせには応じません）。定員に限りがあるので、受講希望者が全員受講できるとは限りません。

■発表日時及び発表場所（9月15日～18日申込分）

日 時： 2015年9月25日（金）9：00～

場 所： 全学教育棟本館1階「全学向け授業」掲示板（8ページ配置図参照）

および、文系教務課窓口（9ページ配置図参照）

5. 授業を無断で欠席した場合は、受講放棄とみなしますので、ご注意ください。この件に関する質問に対して、文系教務課（国際言語文化研究科）は対応しません。

◆2015年度10月新入学生の受講申込について

◆〔10月8日（木）、9日（金）、13日（火）、14日（水）19日（月）※〕（10月授業開始の第2週目）から授業を受講できます。

※ただし、12日（月）に月曜日授業の補講が実施される場合は、12日（月）から受講可能。その場合は全学教育棟掲示板等によりお知らせします。

1. 空きクラスの確認

10月1日（木）に全学教育棟本館1階「全学向け授業」掲示板および文系教務課窓口に掲示する「特別英語セミナー」空きクラス一覧を確認してください。この時、受講者人数が定員（20名）に達しているクラスには、受講申込ができません。

2. カード配付・申込期間及び場所（2015年度10月新入学生）

期 間：2015年10月1日（木）～6日（火）（土日を除く）

時 間：9：00～12：00、13：00～17：00

文系総合館1階 文系教務課事務室（国際言語文化研究科）窓口（9ページ配置図参照）

3. 受講申込カード記入・提出について ※配付するカード ⇒ 黄色（4連）

①2～3ページ(A)・(B)を確認し、「受講申込カード」(黄色4連)に必要な事項を記入のうえ、申込期間中に文系教務課事務室（国際言語文化研究科）窓口へ提出してください。

② 学生証、①の原本を窓口で提示してください。〈本人保存用〉及び〈教員保存用〉カードを返却
しますので、〈教員保存用〉カードは第1回目の授業時に授業担当教員に渡してください。

③ 〈本人保存用〉カードに記載してある受講受付番号により受講調整結果を掲示しますので、
〈本人保存用〉カードは保管しておいてください。

4. 受講調整結果の発表

受講希望者が受講可能人数を超える場合は、提出された「受講申込カード」のデータをもとに
受講調整を行い、各授業の受講者を決定します（決定後の問い合わせには応じません）。

定員に限りがあるので、受講申請者全員が受講できるとは限りません。

■ 受講調整結果発表（2015年度10月新入学生 10月1日～6日申込分）

日時： 2015年10月7日（水） 9:00～

場所： 全学教育棟本館1階「全学向け授業」掲示板（8ページ配置図参照）

および、文系教務課窓口

5. 授業を無断で欠席した場合は、受講放棄とみなしますので、ご注意ください。この件に関する
質問に対して、文系教務課（国際言語文化研究科）は対応しません。

英語以外の外国語

◆ [10月1日（木）、2日（金）、5日（月）～7日（水）] から受講できます。

◆ 全学教育科目の「言語文化Ⅱ」として登録する学生が優先となります。希望者が多数の場合は第1回
の授業時に受講調整を行います。

1. 受講申込カード配付場所 ※配付するカード ⇒ 水色（3連）
文系総合館1階 文系教務課事務室（国際言語文化研究科）窓口（9ページ配置図参照）

2. カード配付期間及び時間
期間：2015年9月30日（水）～10月19日（月）
時間：9:00～17:00

3. 受講申込カード記入・提出について

① 受講申込カード（水色）に記入し、初回授業時に受講許可を得てから〈教員保存用〉カードを
授業担当教員に渡してください。

② 〈事務室保存用〉カードを文系教務課事務室（国際言語文化研究科）窓口の「受講申込カード
提出用ボックス」に提出してください（締切厳守）。

4. 申込期間及び時間

期間：2015年10月1日（木）～20日（火）
時間：9:00～17:00

ねんごころきぜんがくむ じゅぎょう がいこくごとくべつけんしゅう とくべつえいご
2015年度後期全学向け授業「外国語特別研修コース」特別英語セミナー
 じゅこうもうしこみ じゅぎょうじゅこう なが
受講申込から授業受講までの流れ

ぶんけいきょうむか
文系教務課
 こくさいげんこぶんか
**(国際言語文化
 研究科)**

じゅこうきぼうしや
受講希望者①
 がくぶがくせい
**学部学生(「国際言
 語文化研究科全学
 向け授業」として登
 録する場合のみ)、
 だいがくいんせい
**大学院生、特別聴
 講学生、研究生等
 及び本学職員****

じゅこうきぼうしや
受講希望者②
 ねんどがつしんにゅう
**2015年度10月新入
 学生のみ**

こくさいげんこぶんか
**国際言語文化
 研究科**
 ぜんがくむ
**全学向け授業
 担当教員**

9月15日(火)
 ~18日(金)
 9:00~12:00,
 13:00~17:00

じゅこうもうしこみ はいふおよ うけつけ
受講申込カード配付及び受付①
 じゅこうもうしこみ さいろ
**受講申込カード【黄色カード】
 及び TOEIC 等得点証明書の提出**
〔文系教務課(国際言語文化研究科)窓口〕

9月25日(金)
 9:00~

ちようせいけつか はっぴょうおよ けいじ
調整結果の発表及び掲示①
 じゅこうかのう かくにん しょうしこみぶん
受講可能クラスの確認(9月15日~18日申込分)
**〔全学向け授業掲示板、文系教務課
 (国際言語文化研究科)窓口〕**

10月1日(木)
 ~6日(火)
 (土日を除く)
 9:00~12:00,
 13:00~17:00

じゅこうもうしこみ はいふおよ うけつけ
受講申込カード配付及び受付②
**〔文系教務課
 (国際言語文化研究科)窓口〕**

じゅこうもうしこみ はいふおよ うけつけ
受講申込カード配付及び受付②
 あ かくにん
空きクラスの確認
 じゅこうもうしこみ さいろ
**受講申込カード【黄色のカード】
 及び TOEIC 等得点証明書の提出**
〔文系教務課(国際言語文化研究科)窓口〕

10月1日(木)、
 2日(金)、
 5日(月)
 ~7日(水)

だい かいめ じゅぎょうじっし
第1回目の授業実施①
 きょういんほぞんよう ていしゆつ
〈教員保存用〉カードの提出
(9月15日~18日申込分)
〔各全学向け授業担当教員へ〕

だい かいめ じゅぎょうじっし
第1回目の授業実施①
 きょういんほぞんよう ていしゆつ
〈教員保存用〉カードの提出
(9月15日~18日申込分)
〔各全学向け授業担当教員へ〕

10月7日(水)
 9:00~

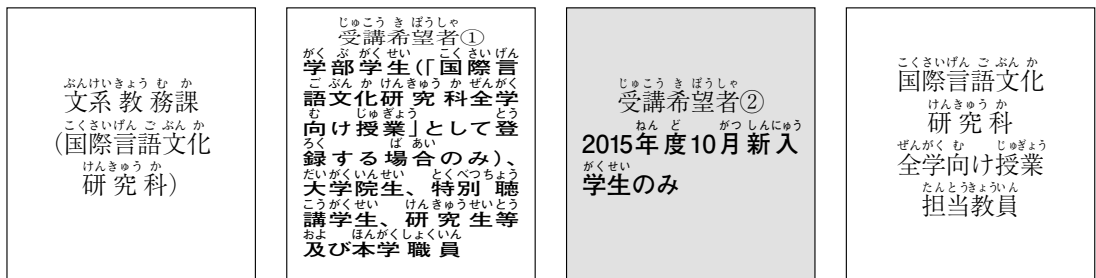
ちようせいけつか はっぴょうおよ けいじ
調整結果の発表及び掲示②
 じゅこうかのう かくにん
受講可能クラスの確認
**(10月1日~6(火)
 (土日を除く)申込分)**
**〔全学向け授業掲示板
 (文系教務課窓口)〕**

ちようせいけつか はっぴょうおよ けいじ
調整結果の発表及び掲示②
 じゅこうかのう かくにん
受講可能クラスの確認
(10月1日~6(火) (土日を除く) 申込分)
**〔全学向け授業掲示板
 (文系教務課窓口)〕**

10月8日(木)
 ~14日(水)、
 19日(月)*
 (*12日(月)に補講が実施
 される場合は12日(月))

だい かいめ じゅぎょうじっし
第2回目の授業実施②
 きょういんほぞんよう ていしゆつ
〈教員保存用〉カードの提出
(10月1日~6(火) (土日を除く) 申込分)
〔各全学向け授業担当教員へ〕

ねんどうこうきぜんがくむ じゅぎょうがいこくごとくべつけんしゅう えいごいがいがいこくご
2015年度後期全学向け授業「外国語特別研修コース」英語以外の外国語
 じゅこうもうしこみ じゅぎょうじゅこう なが
受講申込から授業受講までの流れ



9月30日(水)
 ~10月19日(月)
 9:00~17:00

じゅこうもうしこみ はいふ
受講申込カードの配付①
 じゅこうもうしこみ みずいろ
受講申込カード〔水色のカード〕の受取
 ぶんけいぎょうむか こくさいげんごぶんか けんきゅうか まどぐち
〔文系教務課(国際言語文化研究科)窓口〕

10月1日(木)、
 2日(金)、
 5日(月)
 ~7日(水)

だい かいめ じゅぎょうじっし
第1回目の授業実施①
 きょういん ぼぞんよう ていしゅつ
〈教員保存用〉カードの提出
 かくじゅぎょうたんとうきょういん
〔各授業担当教員へ〕
 たんとうきょういん じゅこうちようせい
 →担当教員による受講調整

だい かいめ じゅぎょうじっし
第1回目の授業実施①
 きょういん ぼぞんよう ていしゅつ
〈教員保存用〉カードの提出
 かくじゅぎょうたんとうきょういん
〔各授業担当教員へ〕
 たんとうきょういん じゅこうちようせい
 →担当教員による受講調整

10月8日(木)
 ~14日(水)、
 19日(月)*
 (*12日(月)に補講が実施
 される場合は12日(月))

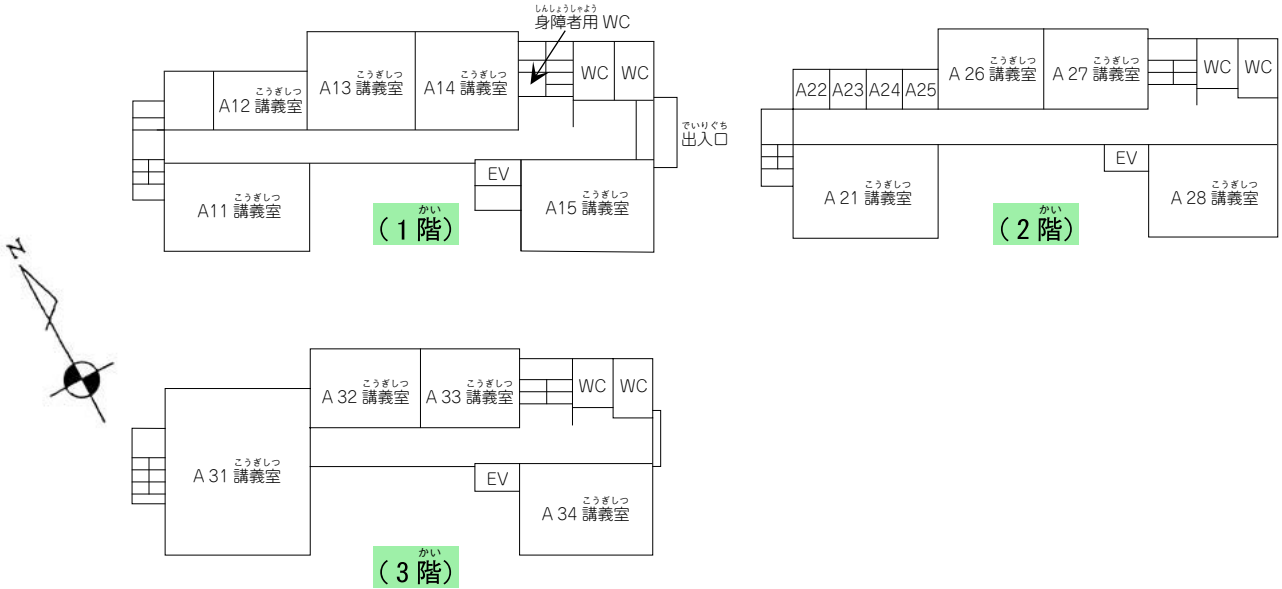
だい かいめ じゅぎょうじっし
第2回目の授業実施②
 きょういん ぼぞんよう ていしゅつ
〈教員保存用〉カードの提出
 かくじゅぎょうたんとうきょういん
〔各授業担当教員へ〕
 たんとうきょういん じゅこうちようせい
 →担当教員による受講調整

10月1日(木)
 ~20日(火)
 9:00~17:00

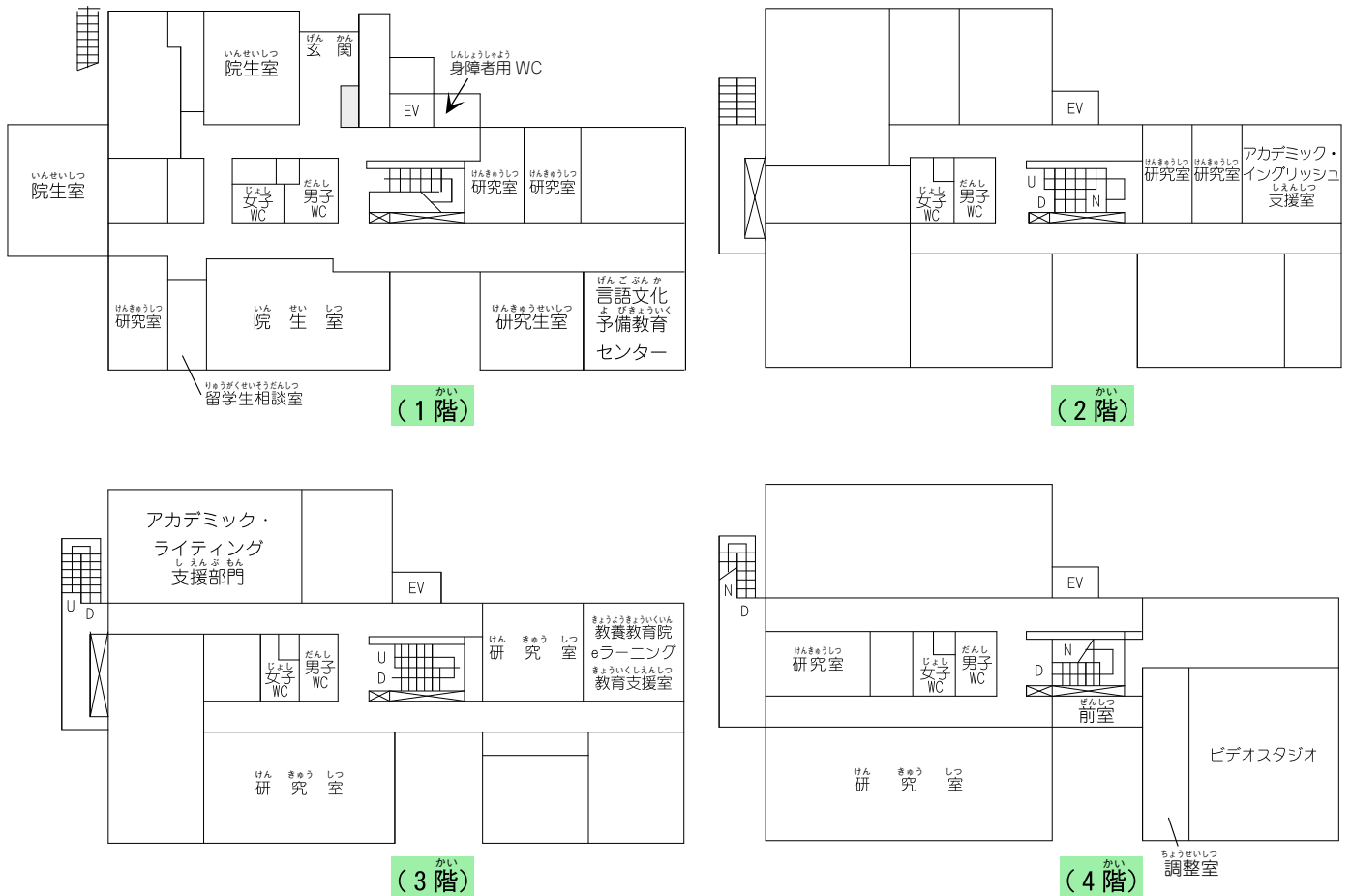
じゅこうとうろくてつづき
受講登録手続①②
 じむしつ ぼぞんよう ていしゅつ
〈事務室保存用〉カードの提出
 ぶんけいぎょうむか こくさいげんごぶんか けんきゅうか まどぐち
〔文系教務課(国際言語文化研究科)窓口〕
〔受講申込カード提出用ボックス〕

ぜんがくきょういこう こくさいげんごぶんか けんきゅうか どうおよ ぶんけいそうごう かんきょうしつとうはいちず
全学教育棟・国際言語文化研究科棟及び文系総合館教室等配置図

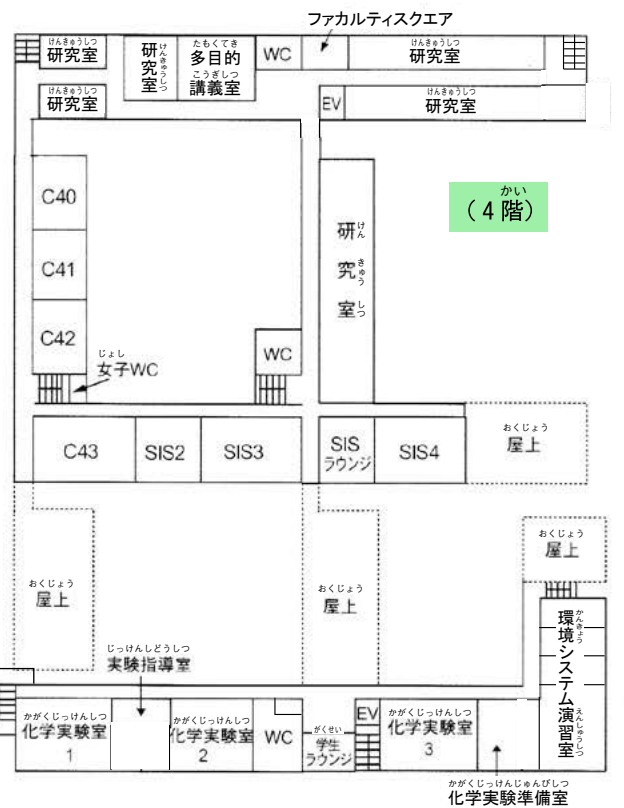
ぜんがくきょういこう かん
《全学教育棟 A館》



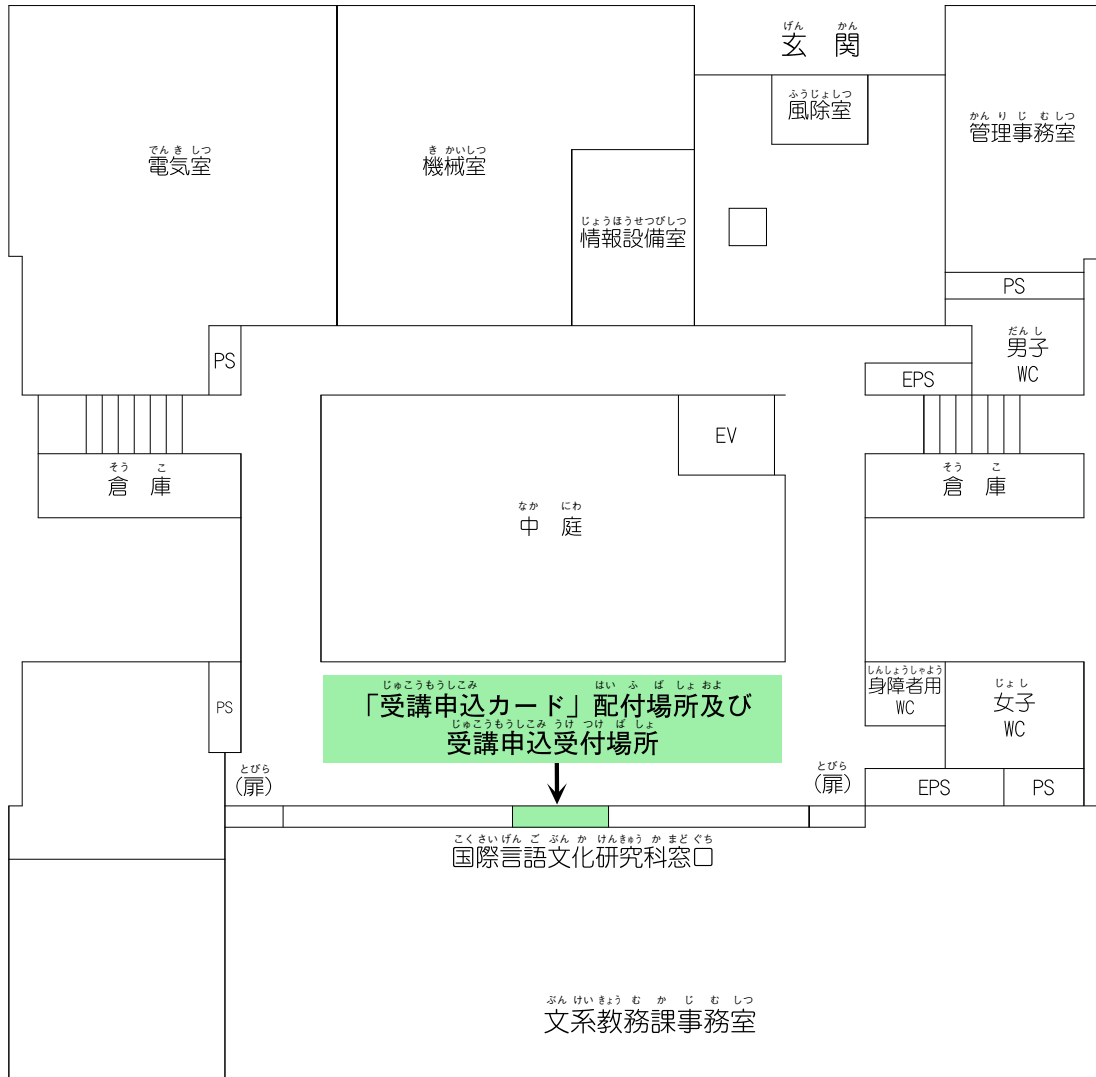
こくさいげんごぶんか けんきゅうか どう
《国際言語文化研究科棟》



ぜんがくきょういこうほんかん じょうほうぶん か がく ぶ
 《全学教育棟本館（情報文化学部）》



ぶんけいそうごうかん
文系総合館 1F



(1階)



ねん どころ き じゅぎょう じ かんわりひょう
2015年度後期・授業時間割表

がいこく ことくべつけんしゅう
「外国語特別研修コース」

	授 業 科 目	記 号	担 当 教 員	曜 日 (時 限)	教 室	定 員	備 考
英 語	特別英語セミナー (Writing) b	A	ういーくす まーく ちゃーるず WEEKS Mark Charles	火2	C33	20	
	特別英語セミナー (Writing) b	B	ないれつぷ ちゃど だぐらす NILEP Chad Douglas	木3	C14	20	
	特別英語セミナー (Writing) b	C	へいぐ えどわーど HAIG EDWARD	金2	C34	20	
	特別英語セミナー (Presentation) b	D	くろす じえれみー CROSS Jeremy D.	火2	S2X	20	
	特別英語セミナー (Presentation) b	E	ぽったー さいもん れいもんど POTTER Simon Raymond	水4	S12	20	
	特別英語セミナー (Presentation) b	F	ないれつぷ ちゃど だぐらす NILEP Chad Douglas	木2	S2Y	20	
	特別英語セミナー (Presentation) b	G	ういーくす まーく ちゃーるず WEEKS Mark Charles	火3	C10	20	
	特別英語セミナー (Reading) b	H	くろす じえれみー CROSS Jeremy D.	月4	S13	20	
	特別英語セミナー (Reading) b	I	とーいー でいびつど TOOHEY David	水4	S13	20	
ド イ ツ 語	ドイツ語 Level 1b		しら かわ あかね 白川 茜	水2	C20	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
	ドイツ語 Level 2b		るーで まるくす RUDE Markus	金3	C21	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
フ ラ ン ス 語	フランス語 Level 1b		あら い み さ こ 新井 美佐子	木5	A13	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
	フランス語 Level 2b		ぼーめーる にこら BAUMERT Nicolas	月5	A28	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
ロ シ ア 語	ロシア語 Level 1b		さざえりえふ いごり SAVELIEV IGOR	火2	C43	20	
	ロシア語 Level 2b		やま ざき 山崎 タチアナ	金4	C21	20	
中 国 語	中国語 Level 1b		つじ ち はる 辻 千春	水2	S12	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
	中国語 Level 2b		まえ だ みつ こ 前田 光子	月3	C11	20	
ス ペ イ ン 語	スペイン語 Level 1b		びじゃろぼす A. Villalobos	水4	S14	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
	スペイン語 Level 2b		かわ た れい こ 川田 玲子	木4	A28	20	
朝 鮮 ・ 韓 国 語	朝鮮・韓国語 Level 1b		あら い けい こ 荒井 慶子	金3	C22	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
	朝鮮・韓国語 Level 2b		きむ ひょん じん 金 賢 珍	金4	C22	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
ポ ル ト ガ ル 語	ポルトガル語 Level 1b		しげ まつ よし み 重松 由美	火2	A12	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続
オ ラ ン ダ 語	オランダ語 Level 1		こ さか こう いち 小坂 光一	水2	CALL2	20	こう ぎ 後期のみ
イ タ リ ア 語	イタリア語 Level 1b		A. Sciucca	水4	S15	20	ぜん ぎ けいぞく 前期から継続

ちゅう こうぎしつ ひょうじ
注) 講義室の表示について

- Cで始まるもの, CALL 教室, サブラボ ⇒ 全学教育棟本館
- Aで始まるもの ⇒ 全学教育棟A館
- Sで始まるもの ⇒ 全学教育棟本館南棟

授 業 要 覧

がいこく ごとくべつけんしゅう
(外国語特別研修コース)

授業科目	担当教員	曜日・ 日 時限	定員	授 業 内 容
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing) b</p>	<p>ういーくす WEEKS まーく Mark ちゃーるず Charles</p>	<p>火2</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい This course provides an opportunity to develop clear thinking and communication skills through the benefits of smaller group interaction and individualized feedback. The emphasis is on writing in English, but the course aims to pursue this in a way that will be useful for writing in any language and to general expression of your ideas.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくとう 履修条件・関連する科目等 Just check that you meet standard university requirements for taking this kind of course.</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 All lessons involve discussion in small groups and as a class of various general themes, as well as specific issues relating to clear writing and general communication. Short reading passages and even video will be used as models of communication to help us develop our own form and style.</p> <p>Content relating to writing is based on the basic principles of clear, effective communication. Specific issues we will discuss include: understanding your audience/readers; discovering your goal and controlling idea; building a strong, logical structure for your idea; using evidence to support your idea; making complex ideas easy to understand; the importance of enjoying writing.</p> <p>Various group and individual activities will be used to deepen and clarify our understanding of the best ways to present information. Of course, some writing exercises will be done in class and sometimes at home to provide experience and individualized feedback on your writing style and accuracy. Some lessons and exercises will be designed to suit the specific needs and desires of the students.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation 40%; Short writing 30%; Term paper 30%</p> <p>かいじょうけつせき ばあい けつせき ひょうか 5回以上欠席をした場合、「欠席」の評価がつく。</p> <p>きょうかしよ なし 教科書 無. All materials provided by instructor.</p> <p>さんこうしよ 参考書 A dictionary for using English.</p> <p>じゆこうしゃ 受講者へのメッセージ Although writing is often done alone, it is a form of communication, a type of interaction. Keeping that in mind, let's work together to make our communication clear, effective and even enjoyable. I will be available to help you individually with advice, feedback and support to suit your needs.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing) b</p>	<p>ないれっふ ちゃど NILEP Chad だぐらす Douglas</p>	<p>木3</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their skills in using written English and employing a process for writing and editing.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくとう 履修条件・関連する科目等 けんていしけん せいせき じゆこうせいげん 検定試験の成績による受講制限あり。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 We will work on writing well-structured paragraphs and build toward writing longer essays. Participants will read one another's writing and offer suggestions for improvement. We will practice a writing process that includes preparing, writing, and revising to improve written work. Students will write a one-paragraph paper each week, plus longer essays near the end of the term.</p> <p>At each class meeting, students will read and discuss their classmates' writing. Together with the teacher, all students will discuss writing exercises they completed before class. Together, we will all develop a broader understanding of the writing process.</p>

授業科目 じゅぎょう かもく	担当教員 たんとう きょういん	曜日・ しげん 時限	定員 ていいん	授業 ない 内容 よう りよう
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing)b</p>	<p>なにいれっぶ ちゃど NILEP Chad だぐらす Douglas</p>	<p>木3</p>	<p>20</p>	<p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Grades are based on the content as well as the style of your written assignments, your efforts helping classmates revise their work, and participation and attendance.</p> <p>きょうかしよ 教科書 Reading assignments are on the course website.</p> <p>さんこうしよ 参考書 None is required, but an English dictionary may be useful.</p> <p>じゅこうしや 受講者へのメッセージ Content and pace of the class will be tailored to the needs of the students enrolled. If you have particular interests or needs related to writing, please inform the instructor. A password is required to access the web site. It will be announced during the first class.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing)b</p>	<p>へいぐ HAIG えどわーど EDWARD</p>	<p>金2</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The overall purpose of this advanced level writing course is to develop students' academic and professional English writing skills and help them gain self-confidence in writing a variety of different kinds of texts. Specifically, the course aims to teach students how to write more skillfully though the use of an extensive reading based report writing approach. Through this course, students will have a chance improve their writing, reading and speaking abilities and to share ideas about the books they have read.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん かもくどう 履修条件・関連する科目等 けんていしけん せいせき じゅこうせいげん 検定試験の成績による受講制限あり。</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 In this course, students will write reports on the books they read. They will then take it in turns to give short (approximately 10 minute) oral slide-based presentations in English on books that they have read and any particular difficulties they ountered in reading them. The aim of the course is to break away from dependence on textbooks or simulated communication organized by the teacher and move instead towards genuine communication organized by the students themselves. Accordingly, students will not be obliged to write about particular books but will be free to write about any books that interest them and which they feel will interest their classmates. However, given that this is an advanced class, it is hoped that students will choose to write at least one report about a book related to their academic or professional interests. Students will be expected to write either two or three reports, depending on the number of participants who take the course. Students must prepare, edit and proofread their written reports carefully. While each student is giving their presentation, based on their reports, the other students will take notes, either in English or Japanese. After each presentation there will be a follow-up question and answer / discussion session in English and the teacher will provide the presenter with detailed personalized feedback on his or her report and presentation performance and give advice on how to improve their writing, reading and speaking skills.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 For this course the grade will be based on the class-based activities (specifically: report writing 60%, presentations based on the reports 20%, note-taking 10%, participation 5%) and attendance 5%.</p> <p>きょうかしよ 教科書 None. However, students will be responsible for producing copies of their reports for the instructor and the other participants when they give their presentations.</p> <p>ちゅういじこう かいじようじゅぎょう けっせき ばあい けっせき りしゅうと さ 注意事項 5回以上授業を欠席した場合は「欠席」とする。履修取り下げ せいど さいよう 制度を採用しない。</p> <p>じゅこうしや 受講者へのメッセージ Always expect the unexpected!</p>

授業科目 じゆぎやう かもく	担当教員 たんとう きやういん じゆん	曜日・ しげん 時限	定員 ていいん	授業 じゆ ぎやう 内 容 ない よう 容
特別英語 セミナー (Presentation) b	CROSS Jeremy D.	火2	20	<p> 本授業の目的およびねらい 特別英語セミナー (Special English Seminar, SM) は上級者向けにオピ外に置かれ、さらに高度な英語運用能力を身につける機会を提供するために開講する授業である。特別英語セミナー (プレゼンテーション ション) (Special English Seminar Presentation, SMP) は言語文化 I 授業で培った英語によるプレゼンテーションの力をさらに高いレベルにまで延ばすことを目的とする。 </p> <p> 履修条件・関連する科目等 検定試験の成績による受講制限あり。 </p> <p> 授業内容 Through input, practice and regular feedback, students will gain confidence in and develop their PowerPoint and presentation skills by preparing talks on a variety of interesting topics related to their major and/or current affairs. </p> <p> 成績評価方法 In addition to the information in the Notice for students below, students will be assessed in class on small group and class presentations and participation. </p> <p> 注意事項 5回以上欠席をした場合、「欠席」の評価がつく。履修取り下げ制度は採用しない。 </p> <p> 受講者へのメッセージ This course is conducted in English. </p>
特別英語 セミナー (Presentation) b	POTTER Simon Raymond	水4	20	<p> 本授業の目的およびねらい The purpose of this course is to give students and other members of the university community an opportunity to practice talking and listening in English. </p> <p> 履修条件・関連する科目等 Only students who have met whatever institutional requirements that have been established may enroll. </p> <p> 授業内容 This course will emphasize oral discussion and presentations related to themes in the course book. Students will be assigned a chapter for homework, and activities in class will include such things as free discussions, making and acting out conversations, and debates. </p> <p> 成績評価方法 Grading will be done according to in-class participation and impression (67%) and attendance (33%). </p> <p> 教科書 There will be a course book, and details will be provided in the first class meeting. </p> <p> 参考書 At least one dictionary for working with the English language is recommended. </p> <p> 注意事項 This course requires active participation, so please be careful not to be lazy. The course book is designed to encourage students to think about the topics raised, so please bring your thinking caps and imagination. </p> <p> 受講者へのメッセージ Note: To be fair to those who are properly enrolled in the course, anybody who wishes to join but “not need the credits” (or such like) will not be allowed in. </p>

授業科目 じゆぎょう か もく	担当教員 たん とう きょういん じ げん	曜日・ し げん 時 限	定員 てい いん	授 業 内 容 じゆ ぎょう ない よう 容
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Presentation) b</p>	<p>な い れ つ ぶ ち ゃ ど NILEP Chad だ ぐ ら す Douglas</p>	<p>木2</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their presentation skills, including writing, speaking, and presenting in formal academic contexts.</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 けんていしけん せいせき じゆこうせいげん 検定試験の成績による受講制限あり。</p> <p>じゆぎょうないよう 授業内容 We will discuss the basic guidelines for designing a presentation and delivering it orally. Students will prepare presentations based on their own research or interests, respond appropriately to other student's presentations, and engage in discussions. Each week, we will hear student presentations and offer feedback to the presenters. Each student will deliver several presentations; the exact number depends on the number of students enrolled.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Grades are based on presentations, including preparation, voice, eye contact, presentation style, and the content of prepared speeches. In addition, students must attend and participate in class meetings.</p> <p>きょうかしよ 教科書 Reading assignments are on the course website.</p> <p>さんこうしよ 参考書 None is required, but an English dictionary may be useful.</p> <p>じゆこうしや 受講者へのメッセージ A password is required to access the web page. It will be announced during the first class meeting.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Presentation) b</p>	<p>う い ー く す WEEKS ま ー く Mark ち ゃ ー る ず Charles</p>	<p>火3</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim is to raise students' preparation and delivery skills to a level where presentations can be highly effective, low stress, even enjoyable. The course also seeks to develop students' confidence in general international communication.</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 Just make sure you satisfy minimum requirements for attending this type of course.</p> <p>じゆぎょうないよう 授業内容 While emphasizing practice, classes are devoted to the following: Introduction: reviewing fundamentals of academic presentations Deciding an aim and controlling idea Preparing an outline, proposal for a successful presentation Presenting supporting arguments and data Organizing information for effective communication Vocabulary for secure and effective presenting Visual design for clarity and impact Advanced strategies for speaker and audience in Q and A sessions Socializing and negotiating internationally in English Students will have the opportunity to give two presentations of 5 to 10 minutes on freely chosen themes during the semester. All lessons contain some free conversation practice.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation 40% Presentations (x2) 60%</p> <p>* Students who miss 5 lessons or more cannot receive credit for this course.</p> <p>きょうかしよ なし 教科書 無. All materials prepared and provided by the instructor.</p> <p>さんこうしよ 参考書 A dictionary for using English.</p> <p>じゆこうしや 受講者へのメッセージ Communicating to the world could be an important part of your life. This course wants to help you get there, and to enjoy the journey. Mark will gladly assist students individually in the presentation preparation process when requested.</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) b</p>	<p>くろす CROSS ジェレミー Jeremy D.</p>	<p>月4</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい とくべつえいご 特別英語セミナー (Special English Seminar, SM) は上級者向けにオビ外に置かれ、さらに高度な英語運用能力を身につける機会を提供するために開講する授業である。特別英語セミナー (リーディング) (Special English Seminar Reading, SMR) は言語文化I 授業で培った英語リーディングの力をさらに高いレベルにまで延ばすことを目的とする。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 けんていしけん せいせき じゆこうせいげん 検定試験の成績による受講制限あり。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 This class focuses on exploring texts of interest to students through reading on various topics and preparing and participating in related discussions and presentations. Extensive reading outside the class is also required.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 In addition to the information in the Notice for students below, students will be assessed in class on reading preparation, discussion participation and small group and class presentations.</p> <p>ちゅういじこう かいじょうけつせき ばあい けつせき ひょうか りしゅうとぎ 注意事項 5回以上欠席をした場合、「欠席」の評価がつく。履修取り下げ制度は採用しない。</p> <p>じゆこうしゃ 受講者へのメッセージ This course is conducted in English.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) b</p>	<p>とうーいー TOOHEY デイビッド David</p>	<p>水4</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい This is an advanced level reading class. Therefore, the purpose of this class is to read about real issues outside of textbooks. Through these readings students will improve their reading skills and strategies. Students will do this through 10 minute presentations which the teacher will evaluate and other students will provide commentary on. Students will improve their reading confidence through practice, short presentations, and learning new strategies.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 けんていしけん せいせき じゆこうせいげん 検定試験の成績による受講制限あり。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 In this class students will engage with real English texts about the environment, the media, and immigration in the United States from the news and academic sources. This will not be textbook reading, but rather reading that engages students with real issues. Students will be required to give short (10 minute) presentations about the reading in various classes. They will do this 2 or 3 times depending on how many students enroll in the class. During these classes, other students will take notes that summarize and provide a brief evaluation of the quality of the presentation (based on accuracy and comprehensiveness). The teacher will provide detailed evaluative comments to the students in class. Students' grades for their next presentations will be based on how well they incorporate these comments into overall improvements. We will also discuss how to improve reading skills based on individual and group issues that arise during the class. Students will also be expected to do short quizzes measuring how well they understand the readings and vocabulary. In addition, students also will write short (1 page) reading reports on a newspaper or magazine article of their choice with summaries and their own comments on the readings. (They will attach a copy of the article to the report.)</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日・ 時限	定員	授業 内 容
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) b</p>	<p>とーいー TOOHEY でいびつど David</p>	<p>水4</p>	<p>20</p>	<p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 The grade will be based on class activities: presentations about the readings 60%; participation 15% (including taking notes); and reading comprehension and vocabulary quizzes 25%.</p> <p>きょうかしょ 教科書 Handouts with readings and comprehension questions will be given in class a week before they are to be completed.</p> <p>ちゅういじこう 注意事項 5回以上授業を欠席した場合は「欠席」とする。履修取り下げ 制度を採用しない。</p>
<p>ドイツ語 Level 1b</p>	<p>しらかわ 白川 あかね 茜</p>	<p>水2</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい ぼご だいいちがいこくご えいご いがい げんご ふ 母語と第一外国語（英語）以外の言語に触れることによって、言語の たようせい まな どうじ げんご も せかい してん げんご はな 多様性を学ぶと同時に、その言語の持つ世界や視点、その言語が話されて ちいき ぶんか ちしき えいご はぼひち きょうか しや ようせい いる地域の文化についての知識を得て、幅広い興味や視野を養成すること もくてき を目的としています。 ていき たんいしゆとく べんきょう じゅこうしゃ かんしん ことがら 定期テストや単位取得のための勉強ではなく、受講者が関心のある事柄を ほん や ネットで読んだり、留学・旅行で役立てられたりできるような「生き げんご しゅうとく めざ た言語」の習得を目指します。 りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 じゅぎょう ぜんきすいよう げん しょきゅう かじうらせんせい じゅぎょう ひ つ この授業は前期水曜1限「初級1」（梶浦先生）の授業から引き継がれてい ます。 じゅぎょうないよう ぜんき ひ つづ ことしきゅうしゃ きほんてき ぶんぼうちしき 授業内容 前期に引き続き、ドイツ語初級者のための基本的な文法知識を かくとく にちじょうかいわ つか ひょうげん まな 獲得するとともに、日常会話で使われる表現などを学んでいきます。ペア れんしゅうもんたい ぶんぼう りかい ワークや練習問題をこなすことによって、文法を理解するだけでなくドイツ ご うんよう ちから つ ぶんぼう 語を運用する力を付けていきます。また前期同様、コミュニケーション ふかけつ てきせつ はつおん に不可欠な適切な発音ができるようにしていきます。 おも あつか ぶんぼうこうもく い か 主に扱う文法項目は以下になります。 しよゆうかんし じんしやうだいめいし めいし かくすうけい ぜんちし ぶんりどうし わほう 所有冠詞、人称代名詞、名詞の複数形、前置詞、分離動詞、話法の じょどうし げんざいかりようけい など かこけい 助動詞、現在完了形、sein/haben等の過去形 など せいせきひょうかほうほう じゅぎょうたいど しょう かだい へいじょうてん 成績評価方法 授業態度、小テスト・課題プリントなどの平常点 (40%) がっきまつしけん (60%) かいじょう けつせき ていきしけん ほうき ばあい けつせき 5回以上の欠席、定期試験を放棄した場合は「欠席」とします。また、 さいしけん おこな 再試験は行いません。 きょうかしょ ほん もんだいはつけん こ かいいていばん さんしゅうしゃ 教科書 Riessland他『Modelle 1 neu 問題発見のドイツ語改訂版』三修社 ISBN9784384122480 さんこうしょ かくじどくわじてん ようい ほかさんこうしょ しょかい 参考書 各自独和辞典を用意すること。その他参考書については初回の じゅぎょう せつめい 授業で説明します。 ちゅういじこう しじ かぎ じしよ など しょう 注意事項 指示がない限り辞書、PC、スマートフォン等は使用しないこと。 かなら まいかい じゅぎょう どくわ わどくじてん も くだ また、必ず毎回の授業に独和・和独辞典を持ってきて下さい。 じゅぎょうちゅう しご たびかさ ちこく けつせき とちゅうたいしゆつ く かい ばあい じゅこう 授業中の私語、度重なる遅刻や欠席、途中退出を繰り返す場合は受講を ことわ ちゅうい くだ お断りすることがありますので注意して下さい。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
ドイツ語 Level 2b	ルーデ Markus	金3	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 読む、聞く、話す、書くの言語能力を高める 2. グループワークで自立学習の力を身につける 3. プレゼンテーション能力を高める 4. ドイツ語圏の生活と文化の知識を深める <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくてう 履修条件・関連する科目等 基礎ドイツ語を学んでいること。</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 Fuer diesen Kurs gibt es kein Lehrbuch. Sie bekommen Handouts in der Größe A4 oder MP3-Files. Wichtigstes Lernmittel ist Ihr Notizheft.</p> <p>この授業では教科書を使用せず、A4サイズのプリントやMP3ファイルを配布します。一番大事な物はあなたのノートです。</p> <p>Die Handouts enthalten meist deutsche Texte, manchmal Lieder auf Deutsch, die haeufig ein Spiegel der Kultur sind. Dazu gibt es Uebungen und Hausaufgaben. Jede Stunde beginnt mit einer Frageuebung ganz auf Deutsch, in der Sie mit oder ohne Hilfsmittel auf Fragen antworten; diese integriert und entwickelt die ganz oben genannten vier Fertigkeiten.</p> <p>プリントには主にドイツ語のテキスト、時々ドイツ語圏文化を反映した歌を取り入れています。授業のグループワークで使用する練習問題や宿題も含まれます。毎回の授業は質問練習で始め、その場で質問に答えてください。この時にノートを見てもかまいません。この質問練習はすべてドイツ語で行うので、一番上に書いた四つのドイツ語能力を総合的に養います。</p> <p>In studentischen Praesentationen wird Vortragen und Diskutieren geuebt. Die Inhalte sind dabei persoendlich (Handybenutzung, Reisen usw.) oder fachlich (bedeutende Persolichkeiten, Wissenschaftliches usw.).</p> <p>プレゼンテーションによって発表やディスカッションも練習します。一年で、個人的な内容（携帯の使い方、旅行等）や専門的な内容（有名人、科学等）扱います。</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 出席点（約30%）、ミニテストやプレゼンテーション、課題、授業での活動（積極的なグループワークと発言など）、初回の授業で説明します。</p> <p>さんこうしょ 参考書 授業時に追って指示する。</p> <p>ちゅういじこう 注意事項 初日はかならず出席して下さい。出席は80%以上必要です。授業の説明は主に英語で行います。わからなければ、すぐに聞いてください。日本語でもかまいません。質問練習では：（1）答えは、はっきり聞こえる声で言う。（2）指名されてから辞書を引くのは禁止。（3）わからないときは質問してください。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ Und jedem Anfang wohnt ein Zauber inne, der uns beschuetzt und der uns hilft zu leben. およそ事の初めには不思議な力が宿っている。 それがわれわれを守り、生きるよすがとなる。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業 内 容
フランス語 Level 1b	あらい 新井 みさこ 美佐子	木5	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい フランス語の基礎的な文法知識を獲得しつつ、それと同時に初歩的な運用能力も修得することを目指す。また、フランス語圏の社会と文化について、基本的な知識を与える。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 新たにフランス語を始める学生のためのクラス。前期火曜5限に開講される藤村先生の「フランス語 Level 1a」を引き継ぐ。今期より受講を開始しても構わないが、授業内容は上記クラスの続きからとなるので注意。</p> <p>じゆぎょうないよう ぜんきかよう げん じゆぎょう ひ つつ しゅういちど じゆぎょう いちねん 授業内容 前期火曜5限の授業を引き継ぎ、週一度の授業で一年かけてフランス語の基礎を学習する。</p> <p>なに ついてい もいえることだが、語学も積み重ねが重要である。予習は特に必要ないので、授業には集中して、フランス語を「理解する」よう努めてもらいたい。理解しないまま、ただ覚えようとするのは、効率的ではない。授業中にあるいは宿題で、テキストに載っている練習問題をやってもらうが、その際、テキストの文法説明をよく読み、必要であれば辞書を引いて、理解しながら自分で答えることが大切である。定期試験の準備として、「基礎的な」事項を覚えることは必要だが、たくさんの単語のつづりを頭に詰め込むようなことは求めない。繰り返しになるが、「(丸) 暗記できているか」ではなく、「理解できているか」を問う出題になる。</p> <p>フランス語は、フランスのみならずヨーロッパやアフリカなどの複数の国で、さらに国連はじめ多くの国際機関で、公用語に採用されている。フランス語を身につけるといことは、単なる言語の習得にとどまらず、新しい視点や広い視野の獲得にもつながる。こうしたことも念頭に置きつつ、真摯に学んで欲しい。</p> <p>せいせきひようかほうほう へいじようてん たいきしけん 成績評価方法 平常点 (20%) ならびに定期試験 (80%)</p> <p>きょうかしよ しん ごぶんぼう おおきみつる ほかにあさひしゅつぱんしゃ 教科書 『新CDフランス語文法』大木充 他著、朝日出版社</p> <p>さんこうしよ じゆぎょうちゆう てきぎし 参考書 授業中に適宜指示する。</p>
フランス語 Level 2b	ばーめーる BAUMERT にこら Nicolas	月5	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい 今まで学習したフランス語を実際に使って、会話・作文などの練習をする。フランス語圏の社会・文化についての知識を獲得できるようにする。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 この授業は前期 フランス語 Level 2a の続きではありますが、後期からの参加も可能です。</p> <p>じゆぎょうないよう じゆぎょう いま なら ぜんき げんき じゆぎょう 授業内容 授業は、今まで習ったフランス語を基礎として、様々なテーマを用いて聞き取り、読み書きなどを練習します。隔週でテキストやビデオを使用し、内容について小作文を作成しその後グループでディスカッションをします。テーマは、フランス地方について、フランス語圏(ケベック、ベルギー、スイス)の歴史や文化についてです。</p> <p>せいせきひようかほうほう じゆぎょうさんかど 成績評価方法 授業参加度20%</p> <p>しゅくだい はっぴょう 宿題/発表40%</p> <p>きまつ 期末テスト40%</p> <p>きょうかしよ 教科書 プリント</p> <p>さんこうしよ じゆぎょう なか てきぎし 参考書 授業の中で、適宜指示をする。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
ロシア語 Level 1b	SAVELIEV IGOR	火2	20	<p>本授業の目的およびねらい ロシア語の基礎を学ぶための科目である。バランスよくロシア語を学べるよう、基礎文法の学習だけでなく日常会話の練習や平易な文章の講読も行う。併せて、文化・風俗・歴史・社会事情など背景的知識を学習することによりロシア語世界の諸相を理解し、国際的視野の涵養を図る一歩とする。目標は「ロシア語に触れること」である。</p> <p>授業内容 ロシア語の基礎を学ぶための科目で基礎文法の学習を主眼とする。さらにそれに加えて、ロシアの文化・現実も覗いてみたい。</p> <p>授業テーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文字と発音 (1) 2. アクセントと基本的な平叙文と疑問文 (1) 3. 文字と発音 (2)、基本的な平叙文と疑問文 (2) 4. 名詞の性 5. 文字と発音 (3)、動詞の現在人称変化 (1) 6. 子音の同化、アルファベット 7. 名詞の複数形と正書法の規則 8. 所有代名詞と疑問代名詞 9. 名詞の格と指示代名詞 10. 形容詞の性・数の変化 11. 動詞の現在人称変化 (2) 12. 前置格と前置詞 13. 動詞の過去形、生格 14. 所有の表現とその否定 15. 対格、活動体と不活動体 <p>成績評価方法 期末試験60%、平常点20%、小テスト20%。履修取り下げ制度を採用する。授業への参加度も評価する。</p> <p>教科書 佐々木照央「速修ロシア語」(白水社)。</p> <p>参考書 露和辞典は、「研究社露和辞典」、「博友社露和辞典」、「岩波露和辞典」のうちから一冊を購入すること。</p> <p>注意事項 音読と辞書引きは不可欠。</p> <p>受講者へのメッセージ 発音の練習について 繰り返し、声に出して単語や単文の発音を練習することが一番良い方法です。発音がきれいになったという実感を持つことができれば、その後の勉強が必ず楽しくなります。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業 内 容
ロシア語 Level 2b	やまざき 山崎 タチアナ	金4	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい</p> <ol style="list-style-type: none"> 基礎レベルのロシア語文法を再確認すること。特に、人の外見、振る舞い、態度、健康状態、気持ちなどを描写できる表現を習得すること。 前期と同様、ロシア語の語彙及び慣用表現を増やすこと。 講師がネイティブであるメリットを有効に使いながら、生きた会話の練習をすること。 ロシアという隣国の理解を深めること。 ロシア語会話能力を身につけること。 <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等</p> <p>ロシア語の基礎コースを修了した学生、大学院生、教員等</p> <p>じゆぎょうないよう 授業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 「人の外見」(姿、顔立ち、身長などを用いて人の外見について会話する) 「人の服装」(人が身に付ける服、靴、アクセサリなど用いて外見を描写する) 「手、足、頭、顔」(体の部位が用いられる慣用句を習得する) 「褒め言葉」「お世辞」や「激励、褒め言葉」を用いて人の行動を描写する) 「自由な時間」(人の趣味、遊び、週末の過ごし方について会話する) 「誘い」(呼びかけ、共同作業を表す言い回しを習得する) 「スポーツ」(日本とロシアの体育やスポーツの相違について会話する) 「休暇」(社会人の休みと学生の夏休みや冬休みについて会話する) 「旅行の切符」(鉄道、飛行機、船の切符を買うやり取りの練習をする) 「打ち合わせの時間」(個数詞と順序数詞を用いて会う約束について会話する) 「映画」(ロシアの有名な映画監督について意見を述べる) 「天気予報」(新聞の天気予報の欄をロシア語に訳す) 「ロシアのカレンダー」(ロシアの国民休日について会話する) 「日本の暦」(日本の国民休日について会話する) 授業の総括 <p>ほんじゆぎょう 本授業において、ロシア人が普段よく使う数多くの単語及び慣用表現を暗記することを目指します。口頭の練習を実践して、ロシア語文法を会話に活かすことを目標にします。その目標を達成するには授業中に習得した表現を用いてロシア語のやり取りを常に行います。</p> <p>せいせきひょうほう 成績評価方法 期末試験60%、平常点20%、小テスト20%</p> <p>りしゅうとさ 履修取り下げ制度を採用する</p> <p>きょうかしよ 教科書 プリント配布</p> <p>さんこうしよ 参考書 露和辞典、和露辞典、前年度の教科書等</p> <p>ちゅういじこう 注意事項 ロシア語の文法表を必ず持参すること。</p> <p>じゆこうしゃ 受講者へのメッセージ ロシアは昔から豊富な芸術や文学を有する国です。そんなロシアを知るには先ずその言葉を理解することがとても重要です。受講生は、間違いを恐れずに積極的に授業に臨むことを期待します。人間活動における様々なロシア語の言い回しや慣用句を習得して、中級ロシア語をマスターすることを目指しましょう。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
中国語 Level 1b	辻 ちはる 千春	水2	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい 中国語 Level 1bは中国語 Level 1aの継続であり、同じ教科書を用い、引き続き発音を重点的に練習しながら、中国語の初級段階を総合的に学習し、音声面・文法面・表現面において中国語の全体像がつかめるような基礎的能力の養成を目標とする。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 中国語 Level 1aを継続するものである。</p> <p>じゅぎょうないよう ちゅうごくご ちゅうごくご しゅうとく こ おんせつ 授業内容 中国語 Level 1bでは、中国語 Level 1aで習得した411個の音節の発音を確認しながら、中国語の初級段階で学ぶべき基礎的な文法事項を順次学習する。これと並行して「話す」「聴く」訓練を多く行い、さらなるステップに進むために必要な基礎能力を養う。</p> <p>ぐたいき じゅぎょうないよう いか とお 具体的な授業内容は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「在」の用法 (2) 動詞、「是…的」構文 ほか 2. 動作の進行表現、方位詞 ほか 3. 主述述語文、可能の助動詞「会」「能」「可以」 ほか 4. 結果補語 ほか 5. 目的語を2つとる動詞、様態補語 ほか 6. 方向補語、動詞の重ね型、ほか 7. 疑問詞の不定用法、仮定用法 ほか 8. 可能補語、「把」構文 ほか 9. 選択疑問文、使役表現 ほか 10. 受身表現、近未来の表現 ほか 11. まとめ <p>せいせきひょうかほうほう げんそく がつきまつしけん およ しゅつせきてん 成績評価方法 原則として学期末試験 (80%) 及び出席点 (20%) による。</p> <p>きょうかしょ につちゅう ひろば かんめいばん あいほらしげる ちんしゅくばい いいだあつこちよ 教科書 『日中いぶこみ広場 簡明版』相原茂、陳淑梅、飯田敦子著 (朝日出版社)</p> <p>さんこうしょ ひつよう おう じゅぎょう しょうかい 参考書 必要に応じて授業で紹介する。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ ・最初の授業でガイダンスを行います。 ・初級中国語の最重要ポイントは発音です。十分な時間をかけて練習を繰り返します。 ・再試験は、定期試験では合格点に達しなかったが、再試験においては合格の可能性があると担当教員が判断した場合に行います。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日限	定員	授業内容
中国語 Level 2b	前田 光子	月3	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい この授業は日本人講師による講読を中心とした授業であり、より高度な読解力の養成を目的とする。中国語の初級（発音・文法事項等）をすでに習得した学生を対象とし、さらに高度な文法的知識を得、それを確実に身につけると同時に、現代中国についての理解を深める。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 中国語または中国に対して興味を持ち、且つ学習意欲が旺盛であること。中国語の初級（発音・文法事項等）を習得していること。</p> <p>じゆぎょうないよう ちゅうこくごちゅうきゅう よ もの ちゅうしん もち い か 授業内容 中国語中級の読み物を中心としたテキストを用いる。以下のよ うなテーマについて書かれたテキスト本文を、これまでに習得した単語・ 文法事項、同時に発音を復習・確認しながら正確に読解し、現代中国につ いての理解を深める。</p> <p>しよかい じゆぎょうせつめいおよ しょきゅうぶんぼう ふくしゅう おこ 初回は、授業説明及び初級文法の復習などを行なう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本のアニメーションと漫画 中国の大学生 ネットショッピング 通勤ラッシュ 就職 結婚 “月光族” おもてなし訓練 省エネ・環境保護生活 バレンタインデー うつむき族 春節 <p>げんそく いっかい いっか まな お じ かいかなら ふく 原則として一回に一課をこなし、学び終えたものについては次回必ず復 習（耳で聴いて訳すことを中心に）を行なう。そうすることによってさら に高度な文法的知識やより多くの語彙を確実に身につけ、使えるものにし ていく。</p> <p>せいせきひょうかほうほう へいじょうてん まいかい ふくしゅう で き かだい じゆぎょうたいど 成績評価方法 平常点（毎回の復習の出来・課題・授業態度など）80% 期末筆記試験20%</p> <p>りしゅうと さ せいど さいよう ていきしけん じけん もの けつせき 履修取り下げ制度を採用せず、定期試験を受験しない者は欠席とする。</p> <p>きょうかしょ ちゅうこくごどっかい ほんまふしと ちようめいけつ きんせいどう 教科書 『中国語読解のコツ』本間史・張明傑（金星堂）</p> <p>さんこうしょ ひつよう おう じゆぎょうじ し じ 参考書 必要に応じて授業時に指示する。</p> <p>ちゅういじこう まいかい ふくしゅう せつぎょくてきじゆぎょうたいど もと 注意事項 毎回の復習をきちんとこなすなどの積極的授業態度を求める。 （※前期の授業との内容の関連性ははありません。）</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
スペイン語 Level 1b	A. Villalobos	水4	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい 前期に続き、スペイン語の基本的な文法を学び、一通りの文法の知識を得る。同時に、簡単な会話や日常的な表現を身につけるべく練習する。比較の表現、代名詞、再帰動詞などを学ぶことで、さらに多くの事象を表現できるようにする。また、テキストに沿って、スペインやラテンアメリカの人々の暮らしぶり、文化、ものの考え方などを紹介し、スペイン語が話されている国々に対する学生の皆さんの興味を喚起する。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 初級スペイン語の前半を終えるくらいまでの文法の知識を必要とする。</p> <p>じゆぎょうないよう だい か どうし かつよう ようほう 授業内容 第9課：poder 動詞の活用と用法。poder を用いた、許可を求める表現、依頼する表現。</p> <p>だい か どうし かつよう ようほう もち ねんれい たず ひょうげん 第10課：tener 動詞の活用と用法。tener を用いた、年齢を尋ねる表現、兄弟の人数を尋ねる表現、「しなければならぬこと」を尋ねる表現。</p> <p>い か 以下、Hola! Que tal? 2 を用いて授業を行う。このテキストは、教員が印刷して渡すので購入する必要はない。</p> <p>だい か どうし かつよう ようほう もち いく たず 第1課：ir, venir の活用と用法。ir を用い、どこに行くか尋ね、それにこたえる。venir を用い、どうやって大学に来るか、尋ね、それにこたえる。</p> <p>だい か ひかくきゆう さいじようきゆう ひかくきゆう もち ひょうげん かいわ ir a + 動詞の表現。</p> <p>だい か ひかくきゆう さいじようきゆう ひかくきゆう もち ひょうげん かいわ 第2課：比較級、最上級。比較級を用いた表現、会話。</p> <p>だい か ちよくせつ かんせつもくてきかかくにんしやうだいいいし だいいいし もち かいわ 第3課：直接・間接目的格人称代名詞。代名詞を用いた会話。</p> <p>だい か ちよくせつ かんせつもくてきかかくにんしやうだいいいし だいいいし もち かいわ 第4課：gustar を用いた、「～は～が好きです」という表現。gustar を用い、何が好きか尋ね、答える。</p> <p>だい か さいき どうし さいき どうし もち なまえ たず こと ひょうげん なんじ 第5課：再帰動詞。再帰動詞を用いた、名前を尋ね、答える表現。何時に起きるか、寝るか、尋ね、答える表現。</p> <p>だい か かこぶんし げんざい かんりやうけい ひていこ ふていこ げんざい かんりやう もち 第6課：過去分詞。現在完了形。否定語・不定語。現在完了を用いた会話。否定語・不定語を用いた会話。</p> <p>せいせきひょうかほうほう しゆっせき くだい こうとうしけん ひつしけん 成績評価方法 出席 (10%) 課題 (15%) 口頭試験および筆記試験 (75%) 試験は、筆記の形式で行う。受講者の習熟度により、教員が形式を選択をする。</p> <p>りしゅうと せいど しやう 履修取り下げ制度を使用する。</p> <p>きょうかしょ 教科書 Hola! Qué tal?2 あさひしゅつぱんしゃ つじもとち え ちちや 朝日出版社 辻本千栄子著</p> <p>さんこうしょ じしよ げんだい こじてん はくすいしや 参考書 辞書 現代スペイン語辞典 白水社</p> <p>ちゆういじこう じしよ かん じようき かつぎ もくてき 注意事項 辞書に関しては、上記のものに限りません。目的、これからの学習の方向に従い、個人が使い易いものを選んでください。より安価な小辞典でも、電子辞書でもかまいません。</p> <p>じゆこうしや がくせい みな じゆぎょう しゆっせき 受講者へのメッセージ *学生の皆さんには、授業にしっかりと出席し、積極的に学習に取りくむ姿勢を期待する。</p> <p>ごかく じゆぎょう ほか ほか かいわ じっせんてき ちから 語学の授業であるため、他の学生との会話のやりとりなども、実践的な力をつけるためには効果を発揮するからである。社会に出てから新たに新しい言語の習得を目指すには、時間的にも経済的な面でも余裕がなければならぬ。学生時代に、できるだけ多くの言葉の学習に取り組むことは、将来のために大変に有益であることは間違いない。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業 内 容
スペイン語 Level 1b	A. Villalobos	水4	20	<p>地球には多くの種類の言葉が存在する。そのことは、メキシコの新進気鋭の映画監督アレハンドロ・ゴンザレス・イニャリトウの作品『バベル』の中に見られるように、人々の間に誤解や軋轢、また不幸な場合には暴力的な衝突をも生むことになる。知恵を持つ人間は、言葉を駆使し、豊かに感情を表現し、なんととしても、そうした軋轢や衝突を避けなくてはならない。言葉を間違いなく、正確に、そして思いを込めて使うことが、国と国、人と人との柔軟で、ざらつきの無い関係を築く上で重要な役割を果たすのである。まず、母国語を大切に美しく用い、表現を磨くよう、努めることである。その上で、さらに、他の言語を学び、実際にその国の人々とコミュニケーションをとり、その国の文学作品や歌、映画に触れる。それは、自身の世界を広め、豊かにするだけでなく、グローバル化する世界の積極的な一員となることを可能にするのである。</p> <p>多くの言葉の存在は、世界を複雑化し、人々の間に溝を作る一方で、この世界に多様な様相を与えるものである。言葉によって、それを話す人々の表情、ものの考え方、生活の仕方までも変わる。歌の旋律さえも異なる。それは、この世界の豊かさの表れでもある。</p> <p>他の言語を学ぶことが、彼らの考え方、生き方を知る第一歩となり、世界の多様性に触れる助けとなることは間違いない。</p>
スペイン語 Level 2b	かわだ れい 玲子	木4	20	<p>本授業の目的およびねらい 一年次又は初級スペイン語で身につけたスペイン語の知識をもとに、スペイン語力のさらなる向上を目指す。</p> <p>履修条件・関連する科目等 第I・II期のスペイン語1・2・3・4または初級スペイン語 (Level 1a・1b)の授業を終えている、もしくはそれに相応する基礎知識を有すること。</p> <p>授業内容 この授業では初級文法知識を有する参加者を対象に講読および会話練習をおこなう。ラテンアメリカに関する紹介文を読んだ上で、質疑応答をおこない、スペイン語力とラテンアメリカ文化に関する知識を高めていく。全員参加で質疑応答をおこなうので、配布されたスペイン語文を予め読んでくるのが最低限必要な条件となる。講読文に関して文法説明の必要があれば、その都度柔軟に対応をする。その他、日常会話でよく使うスペイン語特殊表現もその都度紹介していく。受講者のスペイン語レベルやラテンアメリカに関する情報量が異なることが想定されるので、授業運営方法に関しては、受講者の状況を見て適宜対応する。なお、毎回の復習として、最後に簡単な作文を書く。</p> <p>成績評価方法 出席、授業への積極的な参加、定期試験 (70%) など総合的に評価する。</p> <p>教科書 教員が必要資料を予め配付する。</p> <p>参考書 寿里順平著『スペイン語の表現』東洋書店、寿里順平著『応用スペイン語文法』東洋書店 高橋寛二著『スペイン語表現ハンドブック』白水社、高橋寛二著『基礎スペイン語便覧』山田義郎監修『中級スペイン語文法』白水社</p> <p>注意事項 毎回西和辞典を持参すること。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
スペイン語 Level 2b	かわだ れいこ 川田 玲子	木4	20	<p>受講者へのメッセージ このクラスは中級レベルの学生が対象となっていますが、受講者のレベルは毎年異なります。初・中級レベルの受講者が大半の学期があれば、上級レベルの受講者が多い学期もあります。また外国人学生が多い学期があれば、日本人学生のための学期もあります。そこで、受講者の顔を見てから、講義の方法やテーマなどを最終決定することにしていきます。</p> <p>目的は「会話・講読・作文のレベル向上を目指す」です。グループ練習を取り入れ、受講者がより多くの練習時間を持つことができるようになります。必要に応じて文法説明も加えていきます。会話練習をする時は間違えることを気にせず、積極的に参加しましょう。間違えることは悪いことではありません。覚えるためのきっかけです。自分の間違いや他の受講生の間違いに気づいたときは正しい表現を確認しましょう。そして覚えていきましょう。楽しくスペイン語を学びましょう。!Disfrutemos en la clase!</p>
朝鮮・ 韓国語 Level 1b	あらい けいこ 荒井 慶子	金3	20	<p>本授業の目的およびねらい 朝鮮・韓国語 Level 1b は、朝鮮・韓国語 Level 1a からの継続であり、引き続き同じ教科書を使用する。バランスよく朝鮮・韓国語を学べるよう、基礎文法の学習だけではなく日常会話の練習や平易な文章の講読も行う。</p> <p>履修条件・関連する科目等 朝鮮・韓国語 Level 1a からの継続であるが、相応の準備があれば後期からでも受講可。</p> <p>授業内容 1学期間の授業予定は次の通りである。 会話と表現編 6～18</p> <ol style="list-style-type: none"> 活用形 I、否定形 (1) (2)、不可能形 (1) (2) ほか 活用形 II、過去形、可能・不可能、同意・確認 ほか 尊敬 (現在形・過去形)、尊敬語 (用言・名詞) ほか 動作の継続表現と動作の結果持続表現の使い分け、願望 ほか 非過去連体形 (1) (2)、過去連体形 (1)、経験 ほか 過去連体形 (2)、推量・意志連体形、推量・意志の表現 ほか <p>授業の冒頭で復習のための10分程度の小テストを行う。 また、必要に応じて宿題、レポートを課すことがある。</p> <p>成績評価方法 平常点 (30%)、期末試験の成績 (70%)、4 回以上欠席した者、期末試験を受験しなかった者は「欠席」とする。</p> <p>教科書 『韓国語へのとびら－会話と練習をふんだんに－』吉本 一、中島 仁、石 賢 敬、曹 喜 澈 著 (朝日出版社)</p> <p>参考書 必要な物は授業中に指示する。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
朝鮮・ 韓国語 Level 2b	金 賢珍	金4	20	<p> 本授業の目的およびねらい 朝鮮・韓国語の初級文法をすでに習得した学生を対象とし「習う朝鮮・韓国語から使う朝鮮・韓国語」を指向する科目である。さらに高度な文法的知識を得ると同時に、生の朝鮮・韓国語に実践的に対応できるような運用能力を養う。したがって、口頭表現力、聴解力を養成するための授業ではできるだけ朝鮮・韓国語を用いる。 </p> <p> また、言語文化Ⅰあるいは朝鮮・韓国語 Level 1b に引き続き、さらに朝鮮・韓国語世界の理解を深める。目標は「朝鮮・韓国語を活かす」である。 </p> <p> 履修条件・関連する科目等 中級朝鮮・韓国語1 (Level 2a) を履修した者を対象とするが、相応の力があればこれを履修していなくても構わない。ただし、受講申請時に担当教員に相談すること。 </p> <p> 授業内容 朝鮮・韓国語 (Level 2a) に引き続き、口頭表現力および聴解力の養成を目指す。この授業では、教科書の LESSON 11以降を学習する。原則として毎時間1課分を学習する。教科書は場面・テーマ別に構成されている。 </p> <ol style="list-style-type: none"> 11. 旅行会社 12. 映画館 13. 会社 14. 食事会 15. スポーツ 16. 電気店 17. パーティーへの誘い 18. 会社 (昼休み) 19. 忘れ物 20. 薬局 <p> 成績評価方法 履修取り下げ制度を採用する。 出席状況を含む平常点 (30%)、期末試験の成績 (70%) なお、授業を4回以上欠席した場合は不合格とする。 </p> <p> 教科書 韓国語教育文化院『日本人のための easy Korean 2』 (国書刊行会) ISBN: 978-4-336-04644-4 </p> <p> 参考書 辞書、参考書については、名古屋大学生協書籍部の「外国語学習のアドバイス」のページに紹介されている。 http://www.nucoop.jp/book/dictionary.html </p> <p> 注意事項 辞書(電子辞書も可)を各自購入し、毎回の授業で持参すること。 </p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
ポルトガル語 Level 1b	しげまつ 由美	火2	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい ポルトガル語 Level 1b は、ポルトガル語 Level 1a の継続であり、初めてポルトガル語を習う人だけでなく、あらためて基礎から学び直したい人も対象としている。ブラジルポルトガル語の発音及び基礎的な文法事項を学び、基礎的な会話力を身に付けることを目的とする。 受講者の関心に応じてブラジルの文化や生活習慣の紹介、在日ブラジル人に関する情報の提供も併せて行ってゆきたい。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 前期開講の初級ポルトガル語1の継続授業である。それを受講していない場合でも、ポルトガル語の基礎的な知識（参考：動詞の現在形活用）の知識を身に付けた人であれば、だれでも受講可能である。院生及び教職員も受講の対象とする。</p> <p>じゅぎょうないよう ぜんき ひ つづ しょきゅう 授業内容 前期に引き続き、初級ポルトガル語2の授業は基本的にはテキストに基づいて進めていくが、DVD やインターネットなどの映像も用いる予定である。ブラジルポルトガル語の基礎的な文法事項を徹底的に習得できるように、特に口頭での練習問題を繰り返し行う。また、状況を設定して日常会話の練習を行い、基礎的な会話力を身に付けていく。そして、身の回りのポルトガル語（公共施設やスーパーなどでの標記など）を紹介し、それらが在日ブラジル人の状況をどのように反映しているかを学んでいきたい。</p> <p>だい かい どうし じょうたいひょうげん 第1回 estar 動詞（状態表現）</p> <p>だい かい どうし ばしょひょうげん 第2回 estar 動詞（場所表現）</p> <p>だい かい げんざいしんこうけい 第3回 現在進行形</p> <p>だい かい ちやくせつほうかんぜんかこ 第4回 直説法完全過去</p> <p>だい かい じかんひょうげん 第5回 時間表現</p> <p>だい かい ぜんちし しじし しゆくこうけい 第6回 前置詞と指示詞の縮合形</p> <p>だい かい さいきどうし 第7回 再帰動詞</p> <p>だい かい ちやくせつほうかんぜんかこ ふきそくかつようどうし 第8回 直説法完全過去の不規則活用動詞</p> <p>だい かい ふていだいめいし ふていけいようし 第9回 不定代名詞・不定形容詞</p> <p>だい かい ちやくせつほうかんぜんかこ 第10回 直説法不完全過去</p> <p>だい かい ふた か こけい つか かた 第11回 二つの過去形の使い方</p> <p>だい かい saber と conseguir（「できる」を意味する動詞の使い分け）</p> <p>だい かい もくてきかくにんしょうだいめいし 第13回 目的格人称代名詞</p> <p>だい かい げんざいかんりよう 第14回 現在完了</p> <p>だい かい ひかくきゅう 第15回 比較級</p> <p>せいせきひょうかほうほう りしゅうと さ せいど さいよう 成績評価方法 履修取り下げ制度を採用する。</p> <p>じゅぎょう さんかたいど ていきしけん けつか そうごうてき はんてい 授業への参加態度と定期試験の結果が総合的に判定される。</p> <p>きょうかしょ 教科書 『Vamos falar português! ブラジル・ポルトガル語を話そう!』 重松由美著、朝日出版社。</p> <p>さんこうしょ ぼにち にっぽじしょ ひつよう 参考書 葡日・日葡辞書が必要である。</p> <p>さんこう 『現代ポルトガル語辞典改訂版』池上岑夫他編、白水社。 『デイリー日葡英・葡日英辞典』三省堂編修所。</p> <p>ちゅういじこう かだい かならず やって くる こと。 じゅぎょうご がくしゅう かしょ おんどく 注意事項 課題は必ずやってくる。授業後、学習した箇所を音読すること。理解できない点は、授業中に積極的に質問してください。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ ブラジル人ティーチング・アシスタントと生きたポルトガル語を話してみましよう。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日限	定員	授業内容
オランダ語 Level 1	小坂 光一	水2	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的 およびねらい なるべく多くの言語に触れていただくことを目的としている。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくてき 履修条件・関連する科目等 もっぱら口頭練習をするので、毎回出席できることが履修の条件となる。</p> <p>じゆぎょうないよう こ えいご こ ちゆうかん げんご したが 授業内容 オランダ語は英語とドイツ語の中間のような言語である。従つて、英語がドイツ語のできる人にとっては極めて学びやすい言語である。両方知っていればなお学びやすい。</p> <p>すなわち、語彙に関して言えば英語とかなり似ている。フランス語的な単語も散見される。文法の面ではドイツ語とよく似ている。ほとんど同じと言っていていくらいである。ただし、発音は独特である。だから、一番むずかしいのは発音かもしれない。</p> <p>この授業ではオランダ語会話入門とでもいうべき授業をし、オランダ語会話への導入を図りたい。</p> <p>授業の進行は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 単語ごとの練習 2. センテンスごとの練習 (初めはコンマごとに区切って練習する) 3. スピードをある程度守った練習 4. 文法事項を扱った練習 5. プリントを使った、かなり自然な会話テキストの練習 6. 期末近くになって、なお時間に余裕がある場合はプリントを使って総合練習をする。 <p>予習は特に必要としない。ほとんどを授業中に解決するという心構えを持って欲しい。</p> <p>成績評価方法 授業に対する平常の貢献度及び試験 (40%)、授業中の積極性 (30%)、普段の口頭表現のできればえ (30%)。履修取り下げ制度を採用する。</p> <p>教科書 『ニューエクスプレス オランダ語』(白水社) 及びプリント教材</p> <p>参考書 オランダ語辞典 (講談社)</p> <p>授業のためには必要ありません。</p> <p>注意事項 授業に來たり來なかつたりする人、授業中にただ聞いているだけの人は絶対にお断りします。積極的な人のみ歓迎します。</p> <p>受講者へのメッセージ 外国語というのは完璧をめざしたら使えるようになります。間違いを恐れずに思い切ってオランダ語を口にする練習をしましょう。母語でない以上、完璧になるはずがないと思って練習してください。予習は通常は必要ありません。むしろ復習に重点を置いて下さい。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
イタリア語 Level 1b	A. Sciucca	水4	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的 およびねらい イタリア語の基礎の習得を通し、イタリア人の思考・行動の特性を感じ取るための言語基盤を作ることを目指す。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イタリア語 Level 1a の復習 2. 補語代名詞と過去分詞 3. 指示形容詞 4. 命令形 (essere/avere 動詞) 5. 命令形 (規則動詞・再起動詞) と否定命令 6. 半過去 (essere/avere 動詞) 7. 半過去 (規則動詞) 8. 近過去と半過去の相違、所有形容詞 9. 単純未来 (essere/avere 動詞) 10. 単純未来 (規則動詞・不規則動詞) 11. 現在進行形 (ジェルンデイオ) <p>* 随時、映画や TV 番組の中から会話を抜粋し、生きたイタリア語表現に触れるとともに、イタリア人の価値観や志向、行動様式などについて考える機会を与える。</p> <p>せいせきひやうほう 成績評価方法 期末テスト80%、履修態度20%、6回以上欠席したものは期末テスト受験を認めない。</p> <p>きやうかしょ 教科書 Loredana Chiappini & Nuccia De Filippo 著 “Un giorno in Italia” vol.1 (L'italiano per stranieri; Bonacci editore)</p> <p>さんこうしょ 参考書 必要に応じて授業で紹介する。</p> <p>ちゆういじこう 注意事項 履修条件は特にないが、イタリア語 Level 1a を受講したものの、あるいは相当する習得レベルにすでに達しているものが望ましい。</p> <p>じゆこうしゃ 受講者へのメッセージ 長い歴史と豊かな文化に育まれたイタリアをより良く理解するためにも、熱意を持って授業に取り組んでください。</p>